

坂井市有地売払一般競争入札(様式集)

坂井市役所 財務部監理課

坂井市有地売払一般競争入札参加申込書

坂井市長 池 田 禎 孝 様

申請者〔個人〕 〒 TEL
住 所
フリガナ
氏 名 ⑩

〔法人〕 〒 TEL
住 所
フリガナ
名 称 ⑩
フリガナ
代表者 ⑩

坂井市有地売払告示書、物件調書及び入札のしおりの内容を承知の上、一般競争入札（令和 7 年 1 2 月 1 日執行）に参加します。

本申込書及び添付書類は、事実と相違ないことを誓約します。

1. 入札希望物件

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)

2. 使用目的及び希望理由

3. 添付書類

〔個人の場合〕

住民票、資格誓約書(様式第 2 号)、印鑑登録証明書・・・各 1 通

〔法人の場合〕

商業又は法人登記簿謄本(全部事項証明書)、資格誓約書(様式第 2 号)、印鑑証明書
・・・各 1 通

4. 共有者

〔個人〕 〒 TEL
住 所
フリガナ
氏 名 (持分 /) 印

〒 TEL
住 所
フリカゝナ
氏 名 (持分 /) 印

〔法人〕 〒 TEL

住 所

フリガナ

名 称

フリガナ

代表者 (持分 /) 印

〒 TEL
住 所
フリガナ
名 称
フリガナ
代表者 (持分 /) 印

- ※ ・ 証明書等は、いずれも 1 箇月以内のものを用意してください。
- ・ 個人、法人それぞれ該当する欄に記入してください。
- ・ 共有の場合は、申請者欄に共有代表者、共有者欄に共有者を記入し、共有代表者、共有者それぞれ全員が添付書類を用意してください。

令和 年 月 日

資 格 誓 約 書

(住所)

(氏名)

㊞

年 月 日生

下記のとおり、各事項に該当しないものであることを誓約します。

また、各事項に関して坂井市が調査をするため、各機関に資料請求することについて承諾します。

記

- (1) 地方自治法（昭和22年法律第67号）第238条の3第1項に該当する者ではありません。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年5月3日政令第16号）第167条の4第1項に該当する者ではありません。
- (3) 過去3年間、地方自治法施行令第167条の4第2項第2号から第6号に該当したことはありません。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがされている者ではありません。
- (5) 「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」（平成11年法律第147号）第5条第1項に規定する観察処分の決定を受けた団体および該当団体の役員もしくは構成員ではありません。
- (6) 坂井市暴力団排除条例（平成23年坂井市条例第8号）第2条第1号又は第2号の規定に該当する者及びそれらの者と密接な関係を有する者ではありません。
- (7) 市税を滞納している者ではありません。

入 札 保 証 金 還 付 請 求 書

金 _____ 円

坂井市有地売払一般競争入札（令和7年12月1日執行／物件番号 _____）に係る
入札保証金の還付を請求します。

令和 年 月 日

住 所 _____

（フリガナ）

氏名又は名称

及び代表者 _____ ⑩

坂井市長 池 田 禎 孝 様

下記の口座に振り替えてください。

振込希望金融機関名 _____

支 店 名 _____

預金の種別 _____ 普 通 ・ 当 座 _____

口 座 番 号 _____

口 座 名 義 _____

フリガナ _____

委 任 状

坂井市長 池 田 禎 孝 様

代理人 （住所）

（氏名）⑩

私は、上記の者を代理人に選任し、坂井市有地売払一般競争入札（令和 7 年 1 2 月 1 日執行）に関する一切の権限を委任します。

物件の表示

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)

令和 年 月 日

入札者 （住 所）

（氏名又は代表者名）⑩

令和 年 月 日

入 札 書

坂井市長 池 田 禎 孝 様

入札者 (住所)

(氏名) 印

次のとおり坂井市財務規則及び入札心得、坂井市有地売払告示書、契約条項などを承諾の
うえ関係書類を添えて入札します。

令和 7 年 1 2 月 1 日 執行

入札金額	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円

物件の表示

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)

※ 金額はアラビア数字で記入し、頭初に「¥」の記号を付記してください。

令和 年 月 日

入札書

坂井市長 池田 禎孝 様

入札者 (住所)
(氏名) (持分 /) 印

(住所)
(氏名) (持分 /) 印

次のとおり坂井市財務規則及び入札心得、坂井市有地売払告示書、契約条項などを承諾の
うえ関係書類を添えて入札します。

令和7年12月1日 執行

入札金額	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円

物件の表示

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)

※ 金額はアラビア数字で記入し、頭初に「¥」の記号を付記してください。

土 地 売 買 契 約 書

売出人 坂井市(以下「甲」という。)と買受人 ○○○○(以下「乙」という。)とは、次の条項により坂井市普通財産の売買契約を締結する。

(信義誠実の義務)

第1条 甲および乙は、信義を重んじ誠実にこの契約を履行しなければならない。

(売買物件)

第2条 甲は次に表示する土地(以下「当該物件」という。)を乙に売り渡すものとする。

土地の所在	地目	登記面積(m ²)	実測面積(m ²)
坂井市三国町○○ ○番○	宅地	○○○.○○	○○○.○○

(売買代金)

第3条 当該物件の売買代金は、金○○○○円とする。

(売買代金の支払)

第4条 乙は前条の売買代金をこの契約締結と同時に甲の指定するところにより納入しなければならない。

(土地の面積)

第5条 甲と乙は、当該物件については、登記簿面積で売買する。

(所有権の移転及び登記)

第6条 当該物件の所有権は、乙が売買代金を納入したとき、乙に移転するものとする。

2 乙は、甲に売買代金領収書を提示して所有権の移転登記を請求するものとし、甲は、その請求により遅滞なく所有権の移転登記を嘱託するものとする。

3 登録免許税および登記に要する費用は、すべて乙の負担とする。

(当該物件の引渡し)

第7条 甲は、前条第1項の規定により当該物件の所有権が乙に移転したときに引渡しをしたものとする。

(危険負担)

第8条 前条に定める引渡し以前に、当該物件の全部または一部が天災地変その他当事者の責に帰さない事由により滅失または毀損したときは、その損失は乙の負担とする。

(契約不適合責任)

第9条 甲は、本契約締結後、売買物件の数量または品質について、契約不適合責任を負わず、乙は売買代金の減免若しくは損害賠償の請求又は契約の解除をすることができない。

(特 則)

第10条 乙は、本契約締結の日から5年間売買物件を風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第1項に定める風俗営業、同条第5項に定める性風俗関連特殊営業その他これらに類する業の用ならびに暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団の事務所の用に供してはならない。また、それらの用に供する目的で、売買物件について第三者に対して一切の権利の設定もしくは所有権の移転をしてはならない。

- 2 乙は、当該物件について、居住用の家屋以外の家屋の建築をしてはならない。ただし、物置、車庫等の居住用の家屋に付随する家屋の建築についてはこの限りでない。

(違約金)

第 11 条 乙は、前条に定める義務に違反したときは、金 〇〇〇〇 (売買代金の 1 割) 円を違約金として甲に支払わなければならない。

- 2 前項の違約金は、第 14 条に定める損害賠償額の予定またはその一部と解釈しない。

(契約の解除)

第 12 条 甲は、乙が本契約に定める義務を履行しないときには、この契約を解除することができる。

(乙の原状回復義務)

第 13 条 乙は、甲が前条に定める解除権を行使したときは、甲の指定する期日までに当該物件を原状に回復して返還しなければならない。ただし、甲が当該物件を原状に回復することが適当でないと認めたときは、原状のまま返還することができる。

- 2 乙は前項ただし書きの場合において、当該物件が滅失または毀損しているときは、その損害賠償として契約解除時の時価により滅損額に相当する金額を甲に支払わなければならない。また、乙の責に帰すべき事由により甲に損害を与えた場合は、その損害に相当する金額を甲に支払わなければならない。

- 3 乙は第 1 項に定めるところにより当該物件を甲に返還するときは、甲の指定する期日までに、当該物件の所有権移転登記の承諾書を甲に提出しなければならない。

(損害賠償)

第 14 条 甲は、乙が本契約に定める義務を履行しないため損害を受けたときは、その損害を請求することができる。

(契約の費用)

第 15 条 本契約の締結及び履行等に関して必要な一切の費用は、すべて乙の負担とする。

(関係規則の適用)

第 16 条 この契約に定めるもののほか、坂井市財務規則(平成 18 年坂井市規則第 34 条)の適用を受けるものとする。

(管轄裁判所)

第 17 条 この契約について紛争が生じたときは、福井地方裁判所をもって所轄裁判所とする。

(疑義等の決定)

第 18 条 この契約条項に定めのない事項について疑義を生じたときは、甲、乙協議の上決定するものとする。

この契約の締結を証するため、本契約書 2 通を作成し、甲乙記名押印の上各自 1 通を保有する。

令和○年○○月○○日

甲（売払人） 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
坂井市長 池 田 禎 孝

乙（買受人） 福井県坂井市○○町○○第○号○番地
○ ○ ○ ○

土 地 売 買 契 約 書

売出人 坂井市(以下「甲」という。)と買受人 ○○○○(以下「乙」という。)とは、次の条項により坂井市普通財産の売買契約を締結する。

(信義誠実の義務)

第1条 甲および乙は、信義を重んじ誠実にこの契約を履行しなければならない。

(売買物件)

第2条 甲は次に表示する土地(以下「当該物件」という。)を乙に売り渡すものとする。

土地の所在	地目	登記面積(m ²)	実測面積(m ²)
坂井市三国町○○ ○番○	宅地	○○○.○○	○○○.○○

(売買代金)

第3条 当該物件の売買代金は、金_____○○○○_円とする。

(売買代金の支払)

第4条 乙は前条の売買代金をこの契約締結日から起算して30日以内に甲の発行する納入通知書により納付しなければならない。

(契約保証金)

第5条 乙は 契約締結と同時に、契約保証金として金_____○○○○_円以上を甲に納付しなければならない。

- 第1項の契約保証金は、売買代金納付後還付するものとする。ただし、契約保証金を第3条の売買代金に充当した場合は還付しないものとする。
- 乙が第4条の納入日までに売買代金を完納しないときは、契約保証金は、坂井市に帰属するものとする。

(土地の面積)

第6条 甲と乙は、当該物件については、登記簿面積で売買する。

(所有権の移転及び登記)

第7条 当該物件の所有権は、乙が売買代金を納入したとき、乙に移転するものとする。

- 乙は、甲に売買代金領収書を提示して所有権の移転登記を請求するものとし、甲は、その請求により遅滞なく所有権の移転登記を嘱託するものとする。
- 登録免許税および登記に要する費用は、すべて乙の負担とする。

(当該物件の引渡し)

第8条 甲は、前条第1項の規定により当該物件の所有権が乙に移転したときに引渡しをしたものとする。

(危険負担)

第9条 前条に定める引渡し以前に、当該物件の全部または一部が天災地変その他当事者の責に帰さない事由により滅失または毀損したときは、その損失は乙の負担とする。

(契約不適合責任)

第10条 甲は、本契約締結後、売買物件の数量または品質について、契約不適合責任を負わず、乙は売買代金の減免若しくは損害賠償の請求又は契約の解除をすることができない。

(特 則)

第 11 条 乙は、本契約締結の日から 5 年間売買物件を風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和 23 年法律第 122 号)第 2 条第 1 項に定める風俗営業、同条第 5 項に定める性風俗関連特殊営業その他これらに類する業の用ならびに暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 2 号に規定する暴力団の事務所の用に供してはならない。また、それらの用に供する目的で、売買物件について第三者に対して一切の権利の設定もしくは所有権の移転をしてはならない。

2 乙は、当該物件について、居住用の家屋以外の家屋の建築をしてはならない。ただし、物置、車庫等の居住用の家屋に付随する家屋の建築についてはこの限りでない。

(違約金)

第 12 条 乙は、前条に定める義務に違反したときは、金 〇〇〇〇 (売買代金の 1 割) 円を違約金として甲に支払わなければならない。

2 前項の違約金は、第 15 条に定める損害賠償額の予定またはその一部と解釈しない。

(契約の解除)

第 13 条 甲は、乙が本契約に定める義務を履行しないときには、この契約を解除することができる。

(乙の原状回復義務)

第 14 条 乙は、甲が前条に定める解除権を行使したときは、甲の指定する期日までに当該物件を原状に回復して返還しなければならない。ただし、甲が当該物件を原状に回復することが適当でないと認めたときは、原状のまま返還することができる。

2 乙は前項ただし書きの場合において、当該物件が滅失または毀損しているときは、その損害賠償として契約解除時の時価により滅損額に相当する金額を甲に支払わなければならない。また、乙の責に帰すべき事由により甲に損害を与えた場合は、その損害に相当する金額を甲に支払わなければならない。

3 乙は第 1 項に定めるところにより当該物件を甲に返還するときは、甲の指定する期日までに、当該物件の所有権移転登記の承諾書を甲に提出しなければならない。

(損害賠償)

第 15 条 甲は、乙が本契約に定める義務を履行しないため損害を受けたときは、その損害を請求することができる。

(契約の費用)

第 16 条 本契約の締結及び履行等に関して必要な一切の費用は、すべて乙の負担とする。

(関係規則の適用)

第 17 条 この契約に定めるもののほか、坂井市財務規則(平成 18 年坂井市規則第 34 条)の適用を受けるものとする。

(管轄裁判所)

第 18 条 この契約について紛争が生じたときは、福井地方裁判所をもって所轄裁判所とする。

(疑義等の決定)

第 19 条 この契約条項に定めのない事項について疑義を生じたときは、甲、乙協議の上決定するものとする。

この契約の締結を証するため、本契約書 2 通を作成し、甲乙記名押印の上各自 1 通を保有する。

令和〇年〇〇月〇〇日

甲（売払人） 福井県坂井市坂井町下新庄第 1 号 1 番地
坂井市長 池 田 禎 孝

乙（買受人） 福井県坂井市〇〇町〇〇第〇号〇番地
〇 〇 〇 〇

入札保証金 充当申請書

坂井市長 池田 禎孝 様

坂井市有地売却一般競争入札（令和 7 年 1 2 月 1 日執行／物件番号 ）に係る入札保証金について、契約保証金への充当を申請します。

令和 年 月 日

住 所

（フリガナ）

氏名又は名称

及び代表者

⑨

記

① 物件番号

② 売買金額（入札金額） 金 円（※）

③ 契約保証金 金 円（②の 1 0 % 以上）（※）

④ 入札保証金（充当金額） 金 円

添付資料：入札保証金の領収書の写し

※②、③の欄は、開札後、市の方で記入しますので、空欄のまま提出して下さい。

契約保証金 充当申請書

坂井市長 池田 禎孝 様

坂井市有地売払一般競争入札（令和7年12月1日執行／物件番号 ）に係る契約保証金について、売買代金への充当を申請します。

令和 年 月 日

住 所 _____

（フリガナ）

氏名又は名称

及び代表者 _____ ⑤

記

① 物件番号

② 売買金額（入札金額） 金 円

③ 契約保証金（充当金額） 金 円

添付資料：契約保証金の領収書の写し

入札保証金の領収書の写し（契約保証金に入札保証金を充当した場合）

坂井市有地売払一般競争入札(様式集)

【記載例】

坂井市役所 財務部監理課

坂井市有地売払一般競争入札参加申込書

坂井市長 池 田 禎 孝 様

申請者〔個人〕

〒〇〇〇〇-〇〇〇 TEL 〇〇-〇〇〇〇

住所 坂井市〇〇町〇〇丁目〇〇

個人の場合に
記入

フリガナ サカイ タロウ
氏名 坂井 太 郎 (印)

〔法人〕

〒 TEL

住所

法人の場合に
記入

フリガナ
名称 (印)
フリガナ
代表者 (印)

坂井市有地売払告示書、物件調書及び入札のしおりの内容を承知の上、一般競争入札（令和 7 年 1 2 月 1 日執行）に参加します。

本申込書及び添付書類は、事実と相違ないことを誓約します。

1. 入札希望物件

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)
〇〇 〇-〇	坂井市〇〇町〇〇 〇番〇	宅地	〇〇〇.〇〇

2. 使用目的及び希望理由

具体的な使用目的、希望理由を簡潔に記入

入札を希望する物件
について記入(1 申請
につき 1 物件)

3. 添付書類

〔個人の場合〕

住民票、資格誓約書(様式第 2 号)、印鑑登録証明書 ……各 1 通

住所を有する市町村の住民窓口で交付で
きます(有償)

〔法人の場合〕

商業又は法人登記簿謄本(全部事項証明書)、資格誓約書(様式第 2 号)、印鑑証明書
……各 1 通

4. 共有者

〔個人〕

〒 TEL
住所
フリガナ
氏名 (持分 /) ⑩

共有名義で購入を希望する場合、共有者全員記入

〒 TEL
住所
フリガナ
氏名 (持分 /) ⑩

具体的な持分を記載する

〔法人〕

〒 TEL
住所
フリガナ
名称
フリガナ
代表者 (持分 /) ⑩

共有名義で購入を希望する場合に記入

〒 TEL
住所
フリガナ
名称
フリガナ
代表者 (持分 /) ⑩

- ※
- ・ 証明書等は、いずれも1箇月以内のものを用意してください。
 - ・ 個人、法人それぞれ該当する欄に記入してください。
 - ・ 共有の場合は、申請者欄に共有代表者、共有者欄に共有者を記入し、共有代表者、共有者それぞれ全員が添付書類を用意してください。

資 格 誓 約 書

共有名義での購入を希望する場合は、共有者全員の資格宣誓書が必要

(住所) 坂井市〇〇町〇〇丁目〇〇

(氏名) 坂井 太 郎 ⑩
昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

下記のとおり、各事項に該当しないものであることを誓約します。

また、各事項に関して坂井市が調査をするため、各機関に資料請求することについて承諾します。

記

- (1) 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 238 条の 3 第 1 項に該当する者ではありません。
- (2) 地方自治法施行令（昭和 22 年 5 月 3 日政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に該当する者ではありません。
- (3) 過去 3 年間、地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項第 2 号から第 6 号に該当したことはありません。
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき、更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき、再生手続開始の申立てがされている者ではありません。
- (5) 「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」（平成 11 年法律第 147 号）第 5 条第 1 項に規定する観察処分の決定を受けた団体および該当団体の役員もしくは構成員ではありません。
- (6) 坂井市暴力団排除条例（平成 23 年坂井市条例第 8 号）第 2 条第 1 号又は第 2 号の規定に該当する者及びそれらの者と密接な関係を有する者ではありません。
- (7) 市税を滞納している者ではありません。

入札保証金還付請求書

金 〇〇〇,〇〇〇 円

坂井市有地売払一般競争入札（令和7年12月1日執行／物件番号 〇 ）に係る入札保証金の還付を請求します。

令和〇年〇〇月〇〇日

住 所 坂井市〇〇町〇〇丁目〇〇

（フリガナ） サカイ タロウ

氏名又は名称

及び代表者 坂 井 太 郎 ⑩

坂井市長 池 田 禎 孝 様

下記の口座に振り替えてください。

還付を希望する金融機関
の口座番号等を記入

振込希望金融機関名

支 店 名

預金の種別 普 通 ・ 当 座

口 座 番 号

口 座 名 義

フリガナ

代理人が開札に参加する
場合、共有名義で入札
する場合に必要となる

委 任 状

坂井市長 池 田 禎 孝 様

代理人 (住所) ○○市○○町○○丁目○○

(氏名) 三 国 花 子 ㊞

私は、上記の者を代理人に選任し、坂井市有地売払一般競争入札（令和 7 年 1 2 月 1 日
執行）に関する一切の権限を委任します。

物件の表示

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)
○○ ○ー○	坂井市○○町○○ ○番○	宅地	○○○.○○

令和○年○○月○○日

入札者 (住 所) 坂井市○○町○○丁目○○

(氏名又は代表者名) 坂 井 太 郎 ㊞

法人の場合で、代表者以外が入札に参加される場合は、
入札者の欄に法人名・代表者名を記載し、代表者印を押
印のうえ、代理人欄に入札参加者氏名を記載すること。

共有名義で入札される場合、入札参加申込書の申請者欄
に記載された者以外が入札に参加される場合は、入札者
の欄に申請者名を記載・押印のうえ、代理人欄に入札参
加者氏名を記載すること。

提出日を記入して
ください

共有名義以外の場合

令和〇年〇〇月〇〇日

入 札 書

坂井市長 池 田 禎 孝 様

入札者 (住所) 坂井市〇〇町〇〇丁目〇〇

(氏名) 坂 井 太 郎 ㊞

次のとおり坂井市財務規則及び入札心得、坂井市有地売払告示書、契約条項などを承諾の
うえ関係書類を添えて入札します。

令和 7 年 1 2 月 1 日 執行

入札金額	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円

物件の表示

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)
〇〇 〇ー〇	坂井市〇〇町〇〇 〇番〇	宅地	〇〇〇.〇〇

※ 金額はアラビア数字で記入し、頭初に「¥」の記号を付記してください。

提出日を記入してください

共有名義の場合

令和〇年〇〇月〇〇日

入札書

坂井市長 池田 禎孝 様

入札者（住所） 坂井市〇〇町〇〇丁目〇〇
（氏名） 坂井 太郎 （持分1／2）⑩

（住所） 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇
（氏名） 三国 花子 （持分1／2）⑩

次のとおり坂井市財務規則及び入札心得、坂井市有地売払告示書、契約条項などを承諾のうえ関係書類を添えて入札します。

令和7年12月1日 執行

	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
入札金額									

物件の表示

物件番号	所在地	地目	登記面積(㎡)
〇〇 〇ー〇	坂井市〇〇町〇〇 〇字〇番〇	宅地	〇〇〇.〇〇

※ 金額はアラビア数字で記入し、頭初に「¥」の記号を付記してください。

入札保証金 充当申請書

坂井市長 池田 禎孝 様

坂井市有地売払一般競争入札（令和 7 年 1 2 月 1 日執行／物件番号 ○ ）に係る入札保証金について、契約保証金への充当を申請します。

令和○年○○月○○日

提出日を記入してください

住 所 坂井市○○町○○丁目○○

(フリガナ)

氏名又は名称

及び代表者 坂井 太郎 印

記

②・③ は、開札の後、市の方で計算、記入しますので空欄のままにしてください

① 物件番号 ○○ ○ー○

② 売買金額（入札金額） 金 空 欄 円（※）

③ 契約保証金 金 空 欄 円（②の10%以上）（※）

④ 入札保証金（充当金額） 金 000,000 円

入札保証金の納付額を記入

添付資料：入札保証金の領収書の写し

※②, ③の欄は、開札後、市の方で記入しますので、空欄のまま提出して下さい。

契約保証金 充当申請書

坂井市長 池田 禎孝 様

坂井市有地売払一般競争入札（令和7年12月1日執行／物件番号〇〇 〇－〇）
に係る契約保証金について、売買代金への充当を申請します。

令和〇年〇〇月〇〇日

提出日を記入

住所・氏名を記入、押印

住 所

（フリガナ）

氏名又は名称

及び代表者

印

記

記載内容に誤りが無いか
確認をお願いします

① 物件番号

〇〇 〇－〇

② 売買金額（入札金額）

金 0,000,000 円

③ 契約保証金（充当金額）

金 000,000 円

入札保証金の領収書の写しを提出済みの際は、
契約保証金の領収書の写しのみ提出して下さい

添付資料：契約保証金の領収書の写し

入札保証金の領収書の写し（契約保証金に入札保証金を充当した場合）

委任状の記入および押印区分

入札者	開札立会者	委任状
A	A	不要
A	K	必要 代理人欄 K 入札者欄 A
A、B（共有名義）	A, B	不要
A、B（共有名義）	A	必要 代理人欄 A 入札者欄 B
A、B（共有名義）	K	2枚必要 代理人欄 K 入札者欄 A 代理人欄 K 入札者欄 B
C（法人）	C（法人）の 代表者	不要
C（法人）	C（法人）の 社員 D	必要 代理人欄 D 入札者欄 C

開札会場のご案内



現地説明会日時	現地説明会はありません。 物件明細書等で現地を確認願います。
入札参加申込受付日時	入札参加申込書に添付書類を添えて坂井市役所監理課まで持参または郵送してください。 受付期間 令和7年10月24日（金）～ 11月10日（月） 必着 持参受付 平日 9：00～17：00（12：00～13：00 を除く）
入札関係書類の受付日時	入札関係書類（入札書除く）を期間までに坂井市役所監理課まで持参または郵送してください。 受付期間 令和7年11月17日（月）～ 令和7年11月26日（水） 必着 持参受付 平日 9：00～17：00（12：00～13：00 を除く） 入札書は開札日当日に会場まで持参して下さい 入札書は、入札用封筒に入れ、糊付けし封印してください。
開 札 日 時	令和7年12月1日（月） 10：00から ※物件番号「三国8-2」より順次開札を行います
開 札 場 所	坂井市坂井町下新庄第1号1番地 坂井市役所本庁 205 会議室 （JR丸岡駅より徒歩7分、坂井市役所本庁舎2階）
問 い 合 わ せ 先	坂井市役所 財務部監理課 TEL 0776-50-3021（直通）